

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

コード	名称	コード	名称
事業名	389 福祉資金貸付事業	会計	01 一般会計
基本施策	39 部落差別の解消に向け、同和行政を推し進める。	款	03 民生費
		項	03 同和行政費
		目	01 同和行政総務費
担当部課名	伊賀支所 人権同和課	細目	102 福祉資金貸付事業
作成者氏名	増森 和吉 連絡先 0595-45-9108	細々目	01 福祉資金貸付事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
事業の目的	旧伊賀町における福祉資金の貸付者	貸付償還金の奨励を行い、行政が果たすべき公平性の確保を図ることができ、地域改善事業に対する住民の理解が得られる。
本年度事業内容	1. 福祉資金貸付金の償還事務を行う。 2. 償還に係る相談事務を行う。	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度 根拠法令・要綱等

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.5	0.5	
人件費合計(A)	3,600	3,600	0
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	9	1,588	0
委託料	0	0	
福祉資金貸	0	1,500	
その他	9	88	
合計(A+B)	3,609	5,188	0
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財	2,063	1,588	
一般財源	1,546	3,600	0
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
福祉資金貸付金償還件数	件	131	121	108			
督促・催告件数	件	170	180	190			
償還相談	件	92	100	100			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
総貸付件数における償還完了件数の割合	償還完了件数(244件)÷総貸付件数(375)	%	65.07 目標 ()	67.73	71.2
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成17年度は貸付実績がなかったが、生活実態調査の分析結果をみて貸付の対応をしていきたい。

評価	必要性	3	現在の償還事務を継続し、督促、催告の徹底と訪問を継続し償還率の向上に努める。	総合評価
	有効性	3		C
	達成度	3		
	効率性	3		